

全学部学科共通課題 HAGO-Learning (e ラーニング)

オフキャンパス

*入学者全員必須です。

大学では、高校までの科目構成ではなく、個々の科目が独立して行われます。教養科目（心理学、社会学など）と実務技能科目（語学、コンピュータなど）、そして専門科目等がありますが、それぞれの科目を理解するためには基礎学力が必須で、基礎学力が備わっていないと大学での授業をきちんと自分のものにすることはできません。また、将来の就職や資格取得のための様々な試験を突破するためにも、基礎学力は必要不可欠です。

そのため、本学では、大学合格後から入学までの期間を利用して、基礎学力向上の e ラーニング「HAGO-Learning」を実施しています。中学・高校の学習内容の復習だと考えて取り組んでください。

■学習のすすめ方

「HAGO-Learning」は、事前と事後の「基礎学力テスト」がセットになった e ラーニング教材です。
「基礎学力テスト①」→「HAGO-Learning」→「基礎学力テスト②」の順に実施します。

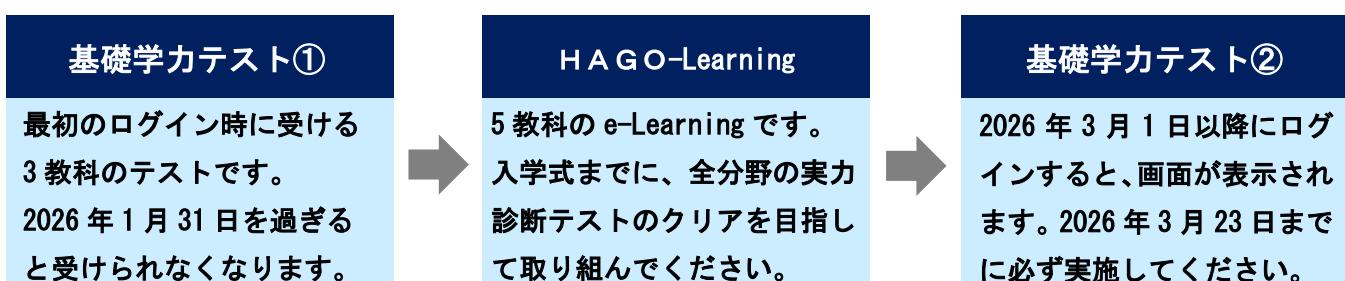
はじめてログインすると、事前の学力の確認のため、1 回目の「基礎学力テスト」の画面が表示されます。このテストは 1 度しか受けられません。受けられるのは 2026 年 1 月 31 日までです。

基礎学力テストを受けた後は、HAGO-Learning でしっかり学習をすすめましょう。HAGO-Learning は、国語、数学、社会、理科、英語の 5 教科の基礎・基本を効率よく学びなおすことができます。

各科目は、「6 分野 5 ステップ」に分かれており、基礎学力定着のために必要な学習範囲を無理なくカバーできるようになっています。

問題の構成は、簡単な問題から始まり、少しずつ難易度が上がってきます。各分野ごとの「実力診断テスト」のクリアを目指して学習を進めてください。不得意分野は、解説教材やドリルで理解を深め、再度「実力診断テスト」にチャレンジしてください。（※「実力診断テスト」は何度でも繰り返し受けられます。）

3 月になってからログインすると、学習成果の確認のため、2 回目の基礎学力テストの画面が表示されます。このテストも 1 度しか受けられません。入学式までに必ず受けてください。



※2026年2月1日以降に入学手続きを行った学生のみさんは基礎学力テスト①を受験する必要はありませんので、HAGO-Learning から始めてください。

HAGO-Learning の 5 教科全ての分野の「実力診断テスト」をクリアし、3 月の 2 回目の基礎学力テストを受ければ、この課題は終了となります。入学式までに必ず実施してください。

※ 学習状況は大学で確認しています。学習の進みが悪い場合は、大学から連絡することがあります。

■アクセス方法

インターネットを使える環境があれば、パソコンやスマートフォン、タブレットなどで、どこでも実施することができます。以下のURLから「HAGO-Learning」にアクセスしてください。

<https://lines-drill.education.ne.jp/hagoromo/basic/>

※スマートフォンの場合は、右の二次元コードからもアクセスできます。



※本学の「合格者専用ページ」にログインし、各学科の入学前教育ページにある「課題ダウンロード」部分の以下のバナー下のURLからも簡単にアクセスできます。



■ログイン方法

ユーザーIDとパスワードは受験番号です。

入力したらログインボタンを押してください。

※PC・タブレットと、スマートフォンでは、画面デザインが異なります。



PC・タブレット画面



スマートフォン画面

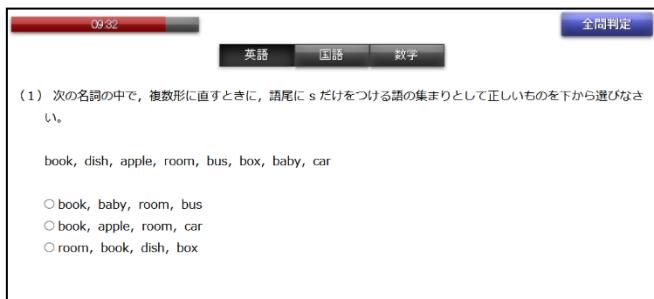
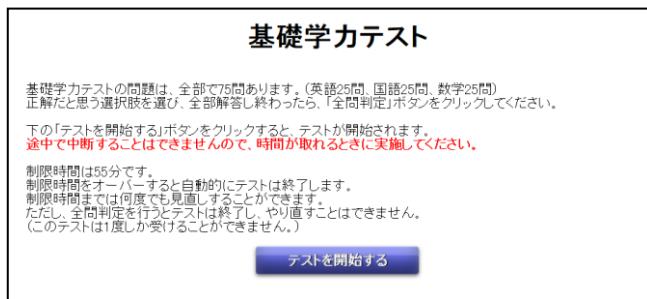
■基礎学力テスト（1回目）

はじめてログインすると、1回目の「基礎学力テスト」の画面が表示されます

教科は英・国・数の3教科で、制限時間は55分です。途中で中断することはできません。

このテストは1度しか受けられません。必ず、2026年1月31日（土）までに受けてください。

「全問判定」をクリックするか、制限時間をオーバーすると、テストは終了します。



基礎学力テスト終了後にログインすると、「HAGO-Learning」の画面が開くようになります。続けて、「HAGO-Learning」の学習をすすめていきましょう。

■ 「HAGO-Learning」の学習方法

1. ログインしたら、教科を選び、分野ごとに「実力診断テスト」を受けてください。

2. 実力診断テストの結果は、トップ画面右下の「学習履歴を見る」をクリックすると教科ごとにレーダーチャートで表示されます。自分の得意・不得意を確認してください。

実力診断テスト

社会・世界地理

00:00:49

回答数: 30, かかった時間: 00:00:49

問題 10

以下のグラフは、ある資源の生産量の国別割合を表している。この資源は何ですか。下から1つ選びなさい。

(2016年)

国	割合
アメリカ (米国)	20.7%
ロシア	17.8%
イラン	5.2%
カナダ	4.6%
サウジアラビア	4.3%
その他	46.9%

(世界資源会 2016/15による)

石油

石炭

鉄鉱石

天然ガス

全問判定

実力診断テスト評価履歴

ドリル実施状況

問題 10問中 1問目

問題

ヒント

問題

ヒント

問題

ヒント

※「実力診断テスト」は何度でも繰り返し行うことができます。きれいなレーダーチャートの完成を目指しましょう。

3. 不得意分野は「学習のポイント」と「ドリル」で反復学習し、再度「実力診断テスト」にチャレンジしてみよう！

1. 数の表現

実力診断テストをはじめる

2. be動詞、一般動詞

実力診断テストをはじめる

ステップ

1. be動詞

ドリルをはじめよ 学習のポイント

2. 読めない一般動詞

ドリルをはじめよ 学習のポイント

3. 簡便語

ドリルをはじめよ 学習のポイント

4. 会合形

ドリルをはじめよ 学習のポイント

5. 形容詞と副詞

ドリルをはじめよ 学習のポイント

実力診断テスト
<実力・生地>

問題 7

下の図は、ある植物の細胞の模式図である。アの部分を何というか。

ア

×中止する 全問題表示

地球のすがた

解説教材

地図のすがた

地図と世界地図

地理と地図

世界の地理区分

世界の緯線

世界の経線

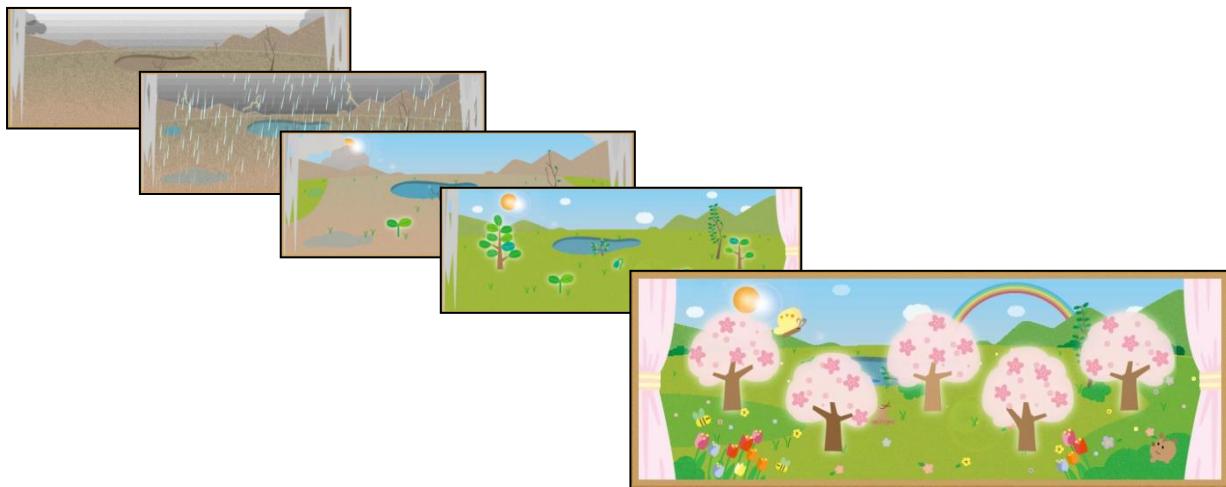
世界の地図

ドリルをはじめよ

実力診断テストをはじめる

■ポイントをためよう！

「HAGO-Learning」では、ログインや学習の状況に応じて「ポイント」が獲得できます。ポイントがたまると、ポイント獲得履歴画面にある、窓から見える風景の画像が、徐々に変化していきます。



ポイントは、ログインしただけでも少しもらえます。入学する頃には、桜が満開になるように、毎日学習を続けましょう！

（※5 本全ての桜を満開にするためには、必ず5教科全ての実力診断テストをクリアする必要があります。）

■基礎学力テスト2回目

2026年3月1日以降にログインすると、2回目の「基礎学力テスト」の画面が表示されます。

1回目同様、教科は英・国・数の3教科で、制限時間は55分です。

途中で中断することはできません。また、このテストは1度しか受けられません。
必ず、2026年3月23日（月）までに受けてください。

1回目を上回る得点を取るよう、頑張りましょう！

「全問判定」をクリックするか、制限時間をオーバーすると、テストは終了します。

基礎学力テスト

基礎学力テストの問題は、全部で75問あります。（英語25問、国語25問、数学25問）
正解だと思う選択肢を選び、全部解答し終わったら、「全問判定」ボタンをクリックしてください。

下の「テストを開始する」ボタンをクリックすると、テストが開始されます。
途中で中断することはできませんので、時間が取れるときに実施してください。

制限時間は55分です。
制限時間をオーバーすると自動的にテストは終了します。
制限時間までは何度も見直しすることができます。
ただし、全問判定を行うとテストは終了し、やり直すことはできません。
(このテストは1度しか受けられません。)

テストを開始する

09:32

全問判定

英語 国語 数学

(1) 次の名詞の中で、複数形に直すときに、語尾にsだけをつける語の集まりとして正しいものを下から選びなさい。

book, dish, apple, room, bus, box, baby, car

book, baby, room, bus
 book, apple, room, car
 room, book, dish, box

※2回目の基礎学力テスト後も、「HAGO-Learning」の学習の続きができます。

クリアできていない部分があれば、基礎学力テストの後も、継続して学習してください。

「HAGO-Learning」の5教科全ての実力診断テストをクリアし、2回目の基礎学力テストを受ければ、課題は終了となります。

入学式までに必ず課題が終了するように頑張ってください！